

第17号 発行日 平成21年7月

日頃、地域医療連携室にご支援・ご協力をいただきありがとうございます。

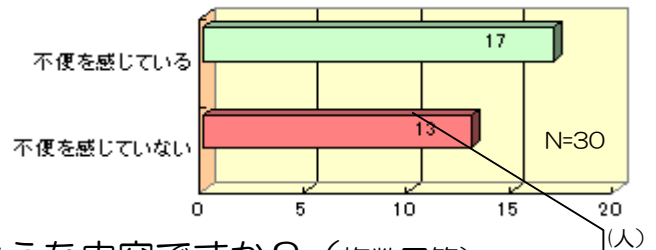
連携室担当者にとって「地域における連携のための情報をいかに収集し、信頼関係を築いていくか」は生命線とも言うべき重要なテーマです。今回は、地域医療機関の先生方の連携業務に関する満足度調査の結果をご報告いたします。

(回答率は50%です。)

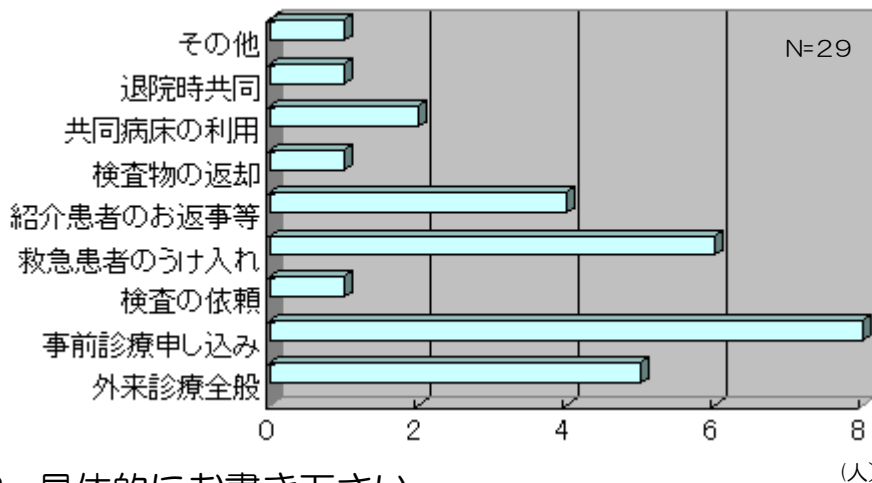
地域医療連携室 高山国子

連携業務ついて 地域医療機関におたずねしました

1. 当院をご利用いただく際、ご不便を感じることは、ありませんか？



2. ご不便を感じていることは、どのような内容ですか？（複数回答）



・共同病床は、いいことですね。
 ・大変お世話になり、感謝しております。
 ・紹介患者も快く診ていただいております、丁寧な返事もいただいております。
 ・特に不便は感じておりません。

3. 具体的にお書き下さい。

- ・第二内科のような事前診療申し込みが他科にもあれば、助かります。
- ・第二内科・脳外科からのお返事は、「早く・確実です」その他の科も同様に対応して頂けると助かります。また、第一内科での生検結果・病理結果等、病理報告書を添付していただくと助かります。
- ・長期処方（2ヶ月など）をされているが、その間、調子が悪いと患者さんは、我々の医院を受診する。もう少し、処方について考えてほしい。
- ・明らかに入院適応と思われる患者さんも、そのまま帰されてくる。（特に施設入所）。我々の状況も理解してほしい。
- ・感染症の入院基準が厳し過ぎる印象があります。（在宅・施設で急性期治療は困難ですので、最初の4～5日だけでも入院管理としてほしいです。）
- ・医師不足で忙しいのは分かるが、患者を受け入れてもらえないことがある。
- ・紹介状を連携室へFAXで送り、受診時刻をFAXで連絡していただき、本人に持たせるという方法はどうか？（もちろん紹介状には、早急とか、近日中と記載してですが…。）
- ・特に内科的手術結果についての情報が不十分で参考にならない。逆紹介状があったり、なかったりする。そして、患者より遅れたりする。

※ いただきましたご意見ご要望に関しましては、関連部署と協議し、実現に向けて努力いたします。